

令和 7 年度 札幌地区の研究活動

研究部長

札幌市立新光小学校

校長 堀 口 基 一

1 はじめに

札幌市小学校長会では、令和 2 年度より六つの専門部体制による研究を進めている。六つの専門部を「学ぶ力」育成部・「豊かな心」育成部・「健やかな体」育成部の A グループと学びの支援部・教育環境部・人材育成部の B グループの二つのグループに分け、研究スタートの時期を 1 年間ずらして取組を始めた。10 月研究大会では 2 年間の研究の成果を発表し、2 月研修会では研究 1 年目の中間まとめを行っている。次年度は、全連小北海道大会（札幌会場）が開催されるため、研究サイクルを調整し、2 月研修会を中心に研究を推進する予定となっている。



◇ 6 月 11 日 第 3 回専門部研修会 ◇

2 研究計画

(1) 共同研究主題

「ともに未来を創造するたくましくしなやかな『さっぽろっ子』を育む

豊かで確かな小学校教育の実現」

研究主題の設定に当たっては「札幌市学校教育」そして「全国・北海道・指定都市校長会の研究の視点」との関連を整理し、今年度は以下の三つの重点を設定した。

- 「校長の役割と指導性」の究明
- 各部の研究を全市会員に広め、共有する
- 今日的な課題を研究に反映する

(2) 研究組織

① 共同研究推進委員会（年間 8 回開催・委員数 18 名）

6 専門部の研究推進委員と研究部、担当副会長により、各専門部が研究内容等を交流・協議することを通して、相互に連携を強化し、実践的な研究を企画・運営・推進する。

② 専門部研修会

「学ぶ力」育成部、「豊かな心」育成部、「健やかな体」育成部、学びの支援部、教育環境部、人材育成部の 6 部で構成。部ごとに研究副主題・重点を設定し研究活動を行う。

③ 支部研修会

行政区の 10 区を支部とし、学校経営に必要な研修や情報交換などに取り組む。

(3) 全市の研究の交流と発表

- ① 4 月総会研修会：令和 7 年 4 月 22 日（水）書面開催
- ② 10 月研究大会（兼 道小札幌地区教育経営研究会）：令和 7 年 10 月 20 日（月）オンライン開催
- ③ 2 月総会・研修会：令和 8 年 2 月 18 日（水）会同開催

(4) 研究広報の発行

共同研究の進捗状況と各専門部の調査・研究内容を全会員に伝えるため、事務局研究部が研究広報「鏈（つながり）」を作成し、共同研究推進委員会報告として理事研修会を通して、各支部へと還流する。

3 研究活動

六つの専門部において、これまでの研究の積み重ねを大切にしながら、先進的な取組を掘り下げるな

ど、研究を深化させてきた。その中で、校長の役割と指導性を更に追求し、経営ビジョンやリーダーシップを磨くこと、今日的な課題を踏まえつつ、明日の学校経営に生きる研究を推進し、速やかな情報共有に努めること、市教委へ一層発信できる研究とし、信頼感に基づく互恵関係を構築することなどを目指してきている。

また、今年度も、共同研究推進委員会、各支部、各専門部において札幌市学校教育の基盤となる「人間尊重の教育」の推進に当たって、「一貫性・連続性のある教育」「家庭とともにある学校づくり」及びこれらの具体的手立てとなる「ICTを活用した教育」の推進についても積極的に取り上げ、情報共有を図っている。

【各専門部の研究副主題と研究体制】

「学ぶ力」 育成部	「学ぶ力」を育む教職員の思いを実現し、実行力を高める校長の関わり ・経営組織グループ…教職員が一体となって取り組む経営組織の構築 ・教育課程グループ…本物の経験を重視した子どもが育つ教育課程の創造 ・意識改革グループ…充実した教育活動の構築に向けた教職員の意識改革
「豊かな心」 育成部	一人一人の個性や多様性を認め合い、自他の命を大切に 支え合いながら生きる「豊かな心」を育む学校経営の在り方 視点1【教職員の意識の向上・参画意識】の醸成や【協働（情報共有・チーム対応）】の在り方 視点2【道徳教育】の充実や【学ぶ力・健やかな体の育成】との連動の推進 視点3【相互承認の態度】の醸成や【小中一貫した教育】の推進 視点4【子ども理解】の深まりや【いじめの防止】【生徒指導上の諸問題】への取組
「健やかな体」 育成部	心身ともに健やかな子どもを育む学校経営の在り方 ①「授業充実部門」：体育・保健体育等の授業の充実に向けた取組 ②「運動機会部門」：授業以外で子どもの運動機会を創出する取組 ③「健康指導部門」：健康に関する指導の充実に向けた取組
学びの支援部	一人一人の教育的ニーズに応える学校経営の在り方 視点1「子ども理解」部門：子どもの声を聴く、通常学級の中での配慮 等 視点2「多様な学びの保障」部門：不登校対応、オンライン活用、帰国・外国人児童支援 等 視点3「マネジメント」部門：組織、学びの支援委員会体制等充実 等 視点4「つながり」部門：記録化、校種間連携、個別の支援計画 等
教育環境部	未来を創る「さっぼろっ子」の育成に向けた教育環境を充実させる学校経営の在り方 ・学校環境部会：子どもの活動と教職員の業務を保障する学校環境の工夫と改善 ・ICT環境部会：子どもの学びと教職員の指導を効果的に支えるICT環境の整備と充実 ・学校間地域連携部会：子どもの健やかな育ちと教職員のつながりを促す円滑な学校間地域連携の計画と推進 ・学校安全部会：子どもと教職員の安全安心な生活を確保する適切な取組の見当と管理
人材育成部	自ら学び続ける教員の育成と、多様な人材が活躍できる学校経営の在り方 視点1：令和の学校教育に対応する教員とは 視点2：多様な人材が活躍できる学校づくり

4 おわりに

今年度も、六つの専門部を中心とした共同研究を推進し、具体的事例を基に「校長の役割と指導性」の究明を通して、私たち校長それぞれの学校経営に資する問題解決力を高めることができた。また、研究大会では「学ぶ力・豊かな心・健やかな体」の育成三部による実践的かつ汎用性の高い研究の取組が発表され、全会員でその成果を共有することができた。

今後は、令和8年に札幌で開催される第78回全国連合小学校長会研究協議会北海道大会に当たり、柔軟かつ効率的な研究推進方法を検討しながら、私たちの問題解決力をさらに高めるための研究を創意・工夫していく。また、校長一人一人の「役割と指導性」を確かにする経営ビジョンやリーダーシップを発揮するための基軸となる確かな専門性と豊かな人間性を一層高めることができるよう、共同研究を充実させ、推進していきたい。